

新・ISO方式ホイールの取扱いについて

一般社団法人 日本自動車工業会
いすゞ自動車(株)／日野自動車(株)／三菱ふそうトラック・バス(株)／UDトラック(株)

国内大型車メーカー4社は、排出ガス規制・ポスト新長期規制適合車の内、おおよそ車両総重量12トン以上の19.5インチと22.5インチ・ホイールを装着するトラックとバスに、新・ISO方式ホイールを採用していきます。

車輪は「走る・曲がる・止まる」を支える大切なものです。
タイヤ交換時などの不適切な取扱いは、車輪脱落につながり重大な事故を引き起こすことがあります。必ず、ホイールやホイールボルト、ナットは、正しく取扱ってください。



■ ISO方式の特徴

- シンプルな構造でタイヤ交換や点検整備が容易となります。
例：インナーナットが不要なことから、タイヤの脱着や増締め時間を短縮。
ハブのはめ合いにより正確な位置決めができるため、組付け作業が容易。
大型車4社による整備方法（締付けトルク等）の共通化。
- 単純な締付け方法で、長く使ってもホイールやホイールボルト、ナットの傷みが少なくなります。
例：ワッシャー付き平面座ナット、ハブのはめ合い部（インロー部）でセンタリング。
- 部品の種類が少なく、部品管理が容易で、誤組のリスクも小さくなります。
例：総輪右ねじ、インナーナット廃止、アルミホイール、スチールホイール共用ホイールナット。

項目	新・ISO方式	JIS方式
ボルト本数 22.5インチホイール 19.5インチホイール	10本 8本	8本 8本
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左右輪：右ねじ	前輪M24 後輪M20, M30 右輪：右ねじ 左輪：左ねじ
ホイールナット 使用ソケット	平面座（ワッシャー付き）・1種類 33mm	球面座・6種類 41mm/21mm
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め	インナー、アウターナットそれぞれで締付け
ホイールのセンタリング	ハブインロー	ホイール球面座
アルミホイール履き替え	ボルト交換	ボルトおよびナット交換
後輪ダブルタイヤの 取付け構造		

■ ISO方式とは

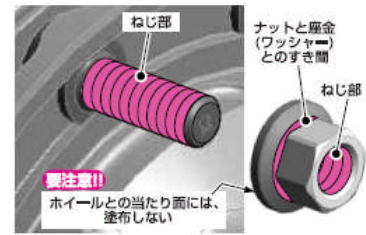
ISO方式は、世界中の大型トラック・バスの95%に採用されている国際標準のホイール取付け方式です。

※ ISOとは International Organization for Standardization（国際標準化機構）の略称で、一般的には国際規格を示します。

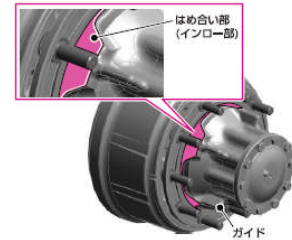
※ なお、新・ISO方式ホイール装着車の一部（オプション装着）には、従来型のISO方式ホイールを装着する車両があります。（点検整備の方法は同じです。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

■ホイール取付け作業

- ①ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃
 - ・錆やゴミ、泥などを取り除きます。
- ②ホイールボルト、ナットのねじ部の潤滑
 - ・ボルト、ナットのねじ部、ナットと座金（ワッシャー）のすき間にエンジンオイルなどの潤滑剤を薄く塗布します。



- ③ハブのホイールはめ合い部（インロー部）へのグリース塗布
 - ・ホイールの固着を防止するため、グリースを薄く塗布します。



- ④ホイールの取付け
 - ・ハブのはめ合い部（インロー部）のガイドにそって、奥まで押し込みます。
- ⑤ホイールナットの締付け
 - ・締付けは、対角線順に2～3回に分けて行い、最後にトルクレンチなどを使用して規定のトルク $550 \sim 600 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($55 \sim 60 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)で締付けます。左車輪も右ねじです。
 - ※締付けトルクは、「タイヤ空気圧ラベル」の近くに表示しています。
 - ※50～100km走行後を目安に増し締めを行ってください。



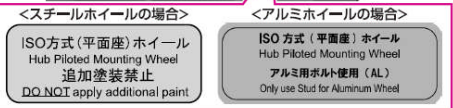
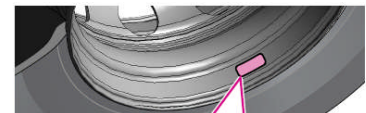
■ディスクホイール使用上の注意

①ISO方式ディスクホイール

- ・ディスクホイールは、必ずISO方式のホイールを使用してください。ISO方式用ホイールには、ISO方式を示す青色の識別ラベルがリム内面にあります。

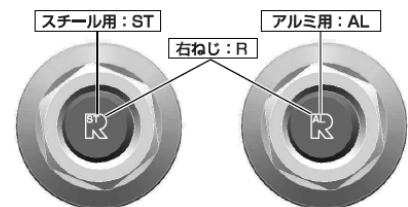
※新・ISO方式ホイール装着車から実施。
また一部の車両では、従来型のISO方式・ホイールを装着するため、識別ラベルがありません。

- ・ホイール取付面やナットの当り面、ハブ取付面には、追加塗装しないでください。



②アルミホイールへの履き替え

- ・アルミホイールに履き替える時は、必ずアルミホイール用ホイールボルトに交換してください。
- ホイールボルトには、スチールホイール用、アルミホイール用の識別表示があります。



《新・ISO方式ホイール取扱いガイド》

詳しい取扱いについては、(社)日本自動車工業会発行の「新・ISO方式ホイール 取扱いガイド」をご覧ください。点検整備の留意点に加え、JIS方式ホイールとの構造比較などを掲載しています。

【掲載先】

ウェブサイト

(社)日本自動車工業会

http://www.jama.or.jp/user/iso_wheel/index.html

※その他、ホイールからタイヤを脱着する際の留意点については、(社)日本自動車タイヤ協会発行のパンフレットも、ご覧ください。

http://www.jatma.or.jp/tyre_psd/safenews70_pamphlet.pdf

